取扱説明書

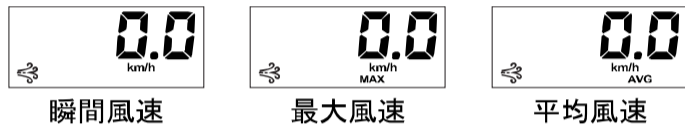
測定項目

・瞬間風速
・最大風速
・平均風速

使用方法

① ケースから取り出す。

② ◐ ボタンを押し、電源をオンにする。

③ ◀ ▶ で測定モードを選択する。

瞬間風速

最大風速

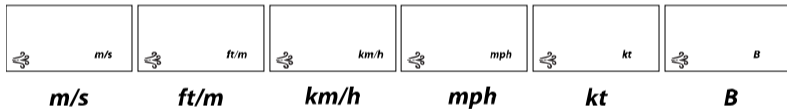
平均風速

瞬間風速／ その時点の風速が表示されます。
最大風速／ 電源をオンにしてからの最大風速が表示されます。
平均風速／ 電源をオンにしてからの平均風速が表示されます。

④ 本体を風上に向けて持ち、風速を測定します。

⑤ ◐ を2秒以上長押しすると、電源が切れます。
また、45分間放置すると、電源は自動的にオフになります。

設定

表示する単位を設定します。
◐ ボタンを押したまま、▶ を押します。 ▶を押すごとに単位が変わります。

m/s　秒速（メートル）
ft/m　分速（フィート）
km/h　時速（キロメートル）
mph　時速（マイル）
kt　ノット
B　ビューフォート風力階級

※ビューフォート風力階級とは
煙や木々の様子から風速を推測するために用いられる指標です。
英国海軍提督のフランシス・ボーフォートが提唱し、気象庁でも採用されています。

風力	地上10mの風速	状況
0	0.0～0.2 m/s	鏡のようになめらか
1	0.3～1.5 m/s	うろこのようなさざ波がでる
2	1.6～3.3 m/s	小波の小さなものがはっきりしてくる
3	3.4～5.4 m/s	波頭が砕けはじめ、ところどころに白波
4	5.5～7.9 m/s	小波だが波長が長くなる。白波が増える
5	8.0～10.7 m/s	はっきりした中位の波。しぶきを生ずることがある
6	10.8～13.8 m/s	大きい波ができはじめる。しぶきを生じる
7	13.9～17.1 m/s	大波がたち白い泡が筋を引いて流れる。
8	17.2～20.7 m/s	波長が長くなり、砕けた波頭が水煙になり始める
9	20.8～24.4 m/s	大波。波頭は崩れ落ち逆巻き始める。
10	24.5～28.4 m/s	水面は真っ白になり、しぶきのため視界が悪化
11	28.5～32.6 m/s	山のような大波。視界不良。
12	32.7 以上 m/s	視界が著しく悪化。はっきりした海面が見えない

ホールドモード

ホールドモードは、塵や霧などの影響で測定時にすぐ画面を見られないような場合に使用します。

◐ ボタンを押したまま、◀ を押します。
ホールドモードの間は右下にHOLDの文字が点滅します。
ホールドモードで、瞬間風速の表示は固定されますが、
最大風速や平均風速は測定し続けます。

ホールドモードを解除するには、◐ ボタンを押したまま、◀ を押します。

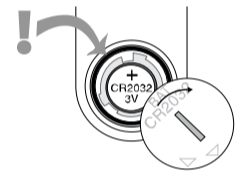
使用上の注意

・保管
本体は-30℃以下、または80℃以上の場所には保管しないでください。

・カバー
カバーは紛失を防ぐために、ストラップを通すことができます。
一度、コードストッパーを外し、カバーの開口部からストラップを通します。
再び、コードストッパーを取り付けてください。

・バッテリーの交換
表示が薄くなったり、消えた場合は電池の交換をしてください。
コイン等で、バッテリードアを開け、新しいCR2032ボタン電池を
+が上になるように挿入してください。

バッテリードアを閉める時は、黒いOリングが
入っていることを確認してください。

・インペラー
インペラーの回転が止まる際に、揺れ動くのは正常な状態です。
これは、インペラーに内蔵されている小さな磁石が地球の磁場に影響を受けるためです。磁場の影響は、＋・－双方の回転力があり相殺されるため風速の測定には影響がありません。Kestrelの誤差は±3%です。

・インペラーの交換
インペラーは交換することができます。
交換する時は、黒いハウジングの端を親指で
押してください。新しいインペラーを差し込む時も
中心よりも端を押すようにし、▼マークが
ディスプレー側、かつ上にくるようにしてください。
誤差が大きく感じる時は交換時期です。

・高速での使用
90km/h以上の風速で数時間使用し続けると、インペラーのベアリングに悪影響を及ぼし故障の原因となります。

・防水
1m防水で、水に浮きます。但し、完全防水対応ではありません。
生活防水程度でご使用ください。

・動作温度
使用時：-15℃～50℃　保管時：-20℃～80℃

・表示可能範囲
風速　0.3～40m/s

製造・販売

製造元
Nielsen-Kellerman
21 Creek Circle・Boothwyn, PA 19061, USA

販売店
桑野造船株式会社
〒520-0357　滋賀県大津市山百合の丘10-1
TEL　077-598-8090　FAX　077-598-2505　kuwano@k-boat.co.jp

20140726